

令和4年1月7日

松山河川国道事務所工務第一課

「第24回重信川フォーラム」の開催について

「重信川の自然をはぐくむ会（会長：愛媛大学 防災情報研究センター 矢田部 特命教授）」では、今回で24回目となる「重信川フォーラム」を開催します。

「重信川の自然をはぐくむ会」では、重信川の自然を取り戻そうと、NPOなどの活動団体や地域大学、学生、住民、行政がひとつとなって重信川の再生に向け、19年前から、年数回の熱い意見交換を行い、重信川の自然再生、環境保全の参考にしています。

今回も、**高校生、大学生、一般、専門家**が重信川において様々な活動・研究を行った内容を発表してくれます。重信川、河川環境、地域連携などについて考える良い機会です。皆様方の参加をお待ちしています。

日時 令和4年1月28日（金）13:00～15:00

場所 ホテル メルパルク 松山 1F ボヤール 【松山市道後姫塚 123-2】

定員 50名

※駐車場台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関でのご来場をお願いします。

また、コロナ対策のため定員を少なくしておりますが、Youtubeにて配信を行いますので、詳細は別紙をご確認ください。

※「重信川フォーラム」の目的

- ・重信川の現状や自然保護・再生について考える機会を創出し、多くの住民に情報提供する。
- ・参加者の意見を幅広く聞くと共に、相互交流や情報交換を通じてお互いのネットワークを構築し、重信川の自然再生に向けた活動の拡大・発展に資する。

重信川の自然をはぐくむ会

会長 矢田部 龍一

（愛媛大学 防災情報研究センター 特命教授）

【問い合わせ先】

重信川の自然をはぐくむ会事務局

国土交通省松山河川国道事務所 TEL (089)972-0034

副 所 長 藤田 博史（内線 204）

○工務第一課長 松田 康裕（内線 311）

○印が主たる問い合わせ先です。

「第24回重信川フォーラム」 会場案内図

【日時】 令和4年1月28日（金） 13:00～15:00

【会場】 ホテルメルパルク松山 1Fポヌール

【松山市道後姫塚123-2】



参考：前回（一昨年度）実施状況



第24回重信川フォーラム開催の案内

第24回重信川フォーラムを下記の通り開催します。

重信川の自然をはぐくむ会が設立されて19年を迎え、「松原泉の再生」が平成18年度完成、「広瀬霞の湿地再生」が平成19年度完成、「河口ヨシ原再生」が平成23年度に完成、令和2年度には「開発霞自然再生事業」も完成しました。完成した事業箇所では生物の生息種数が増加し、目標としていた多くの生物が確認されるなどその効果も少しずつ現れてきています。また、小・中・高・大学生や留学生などの環境教育にも活用していただいています。本フォーラムは重信川の自然環境について考える良い機会です。多数のご参加をお待ちしています。

主催 重信川の自然をはぐくむ会
愛媛大学防災情報研究センター

共催 国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所

日時 令和4年1月28日(金) 13:00～15:00

場所 ホテル メルパルク松山 1F ボヌール 松山市道後姫塚 123-2

定員 50名

※定員を上回った場合は抽選を行います。

当落結果は、1月24日にメールにて連絡させていただきます。

落選した場合も、Youtube 配信の URL を送付致します。

参加費 無料

申し込み 住所、氏名、連絡先（e-mail）を明記して、重信川の自然をはぐくむ会事務局 松山河川国道事務所 工務第一課 藤川 将太郎
(E-mail: skr-matuya40@mlit.go.jp FAX 089-972-8105) まで
申し込んでください。締め切りは1月21日(金)です。
※会場参加と Youtube 配信視聴のどちらを希望するか明記をお願いします。

注意事項

- ・新型コロナウイルス感染防止のため、最小限の人数にてご来場いただきますようお願いいたします。また、マスクの着用、手指消毒等、感染拡大防止の対応をお願いします。
- ・新型コロナウイルス感染防止により、配席は間隔を開けさせて頂いております。ご理解の程、よろしく申し上げます。
- ・当日は、会場内の駐車場をご利用頂けます。駐車場の台数には限りがありますので、来場の際はできるだけ公共交通機関をご利用ください。

Webでの配信について

- ・フォーラムの開催状況について、Youtube にてライブ配信を行います。意見交換や質疑応答等には参加できませんが、フォーラムでの発表等を視聴できます。
- ・ご連絡頂ければ、配信先のアドレスを、メールにて送付させていただきます。

内 容

- ・開会挨拶 重信川の自然をはぐくむ会会長
愛媛大学 防災情報研究センター 特命教授 矢田部 龍一
- ・流域自治体代表挨拶 東温市長 加藤 章
- ・発 表
 - (1) 『海岸に流れ着くマイクロプラスチックについて』
愛媛県立伊予農業高等学校【伊予農希少植物群保全プロジェクトチーム】
 - (2) 『重信川防災まち歩き ～防災の視点で考える重信川の二面性～』
愛媛大学 防災リーダークラブ 森 ゆい
 - (3) 『自転車イベントで賑わいを創出』
重信川シクロクロス実行委員会 上野 亮
 - (4) 『重信川の危機：気候変動による生物相の変化』
愛媛大学 大学院理工学研究科 特任教授 三宅 洋
 - (5) 『重信川の自然をはぐくむ会の総括』
国土交通省 松山河川国道事務所
- ・発表を通しての意見交換
- ・発表者によるフリーディスカッション
- ・感謝状贈呈 愛媛県立伊予農業高等学校【伊予農希少植物群保全プロジェクトチーム】
- ・閉会挨拶 重信川の自然をはぐくむ会副会長 松山河川国道事務所長 中屋 正浩